

## 「NTT 東日本札幌病院に通院中または通院されたことのある患者さんまたはご家族の方へ」（臨床研究に関する情報）

### 1. 研究名称 当院におけるロボット支援下結腸手術治療の検討

### 2. 研究機関：NTT 東日本札幌病院

研究責任医師 山田 秀久  
研究分担者 榎引 敏寛  
研究分担者 岩村 八千代  
研究分担者 市之川 一臣  
研究分担者 道免 寛充  
研究分担者 高野 博信

### 3. 目的と意義

2022年4月にロボット支援下結腸悪性腫瘍手術が保険収載となった。時期を同じくしてロボット手術導入における術者条件も緩和され、以前のように内視鏡外科学会技術認定資格がなくてもプロクターのもとロボット支援下手術の実施が可能となった。当院では2022年4月よりロボット支援下結腸切除術を導入し結腸全領域で行っており、他施設に先駆けて術者要件を満たす術者全員がロボット支援下手術を実施するに至っている。本研究では当院におけるロボット支援下結腸切除術の治療成績を検証することで同術式の安全性を検討するというものである。

### 4. 研究の方法

#### (1) 研究対象者

2022年4月から2031年12月に当院で結腸癌手術をダヴィンチを用いて行った方。

#### (2) 研究方法

2022年4月から2031年12月に当院で結腸癌手術をダヴィンチを用いて行う患者様について電子カルテで得られたデータを解析します。

#### (3) 使用する情報

この研究に使用するのは、カルテに記載されている情報の中から以下の項目を抽出し使用させていただきます。分析する際には氏名、生年月日などのあなたを特定できる情報は削除して使用します。また、あなたの情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

年齢、性別、BMI、併存症、術式、手術時間、術後合併症、入院期間、転移再発期間、転帰。

(4) 研究期間

実施可能日～2031年3月31日まで

(5) 予定症例数

200例程度

5. 研究の合理的根拠

治療結果を解析することにより、合併症や問題点を明らかにできます。また、中長期的な再発転移に関しても検討することから、癌に対する治療の根治性を確認することができます。

6. インフォームド・コンセントを受ける手続き

2022年4月から2031年12月までの期間にNTT東日本札幌病院外科においてダヴィンチを用いて結腸癌手術を受けた患者さんの中で、この研究に診療情報を提供したくない方は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

7. 経済的負担について

この研究を行うことで患者さんに費用などの負担は生じません。

8. 研究結果の公表

学会での口頭発表および医学誌への掲載を予定しています。

9. 個人情報の取り扱い

お名前、住所等、患者さんを直接特定できる情報は収集しておりません。

また、本調査結果として公表する内容は、集計結果に基づくものであり、医療機関名、医師名、患者さんを特定する個人情報（生年月日、イニシャル等）は含みません。

上記の研究について、何か聞きたいことやわからないこと、心配なことがありましたら、以下の研究担当者におたずねください。

【問い合わせ先】

担当医師：NTT東日本札幌病院 外科 山田 秀久  
060-0061 北海道札幌市中央区南1条西15丁目  
電話 011-623-7000 （代表）